

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	児童館管理運営委託事業						担当部	こども未来部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	こども政策課			
	事業期間	平成21年度			～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		13 子育て支援		2 地域の子育て・子育てを支援します				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	3	目	5	大	8	中	1
	根拠法令・個別計画	児童福祉法、小牧市次世代育成支援対策行動計画後期計画									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童館に指定管理者制度を導入することにより、市民の利便性を図るとともにコスト削減を図る。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 現在、8児童館のうち7児童館に指定管理者制度を導入している。 平成21年4月(平成25年4月更新)に大城、小牧南の2館、平成22年4月に西部、小牧の2館、平成23年4月に篠岡の1館、平成24年4月に北里、味岡の2館と、順次指定管理者制度を導入し、開館時間の延長を始めとする市の直営にはないサービス展開を行い、利用者の利便性の向上を図った。また、味岡児童館については、改築に伴い休館日を年末年始のみに変更し、より利用しやすい環境作りを行った。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 児童館管理運営委託料 168,364千円 【その他財源の内訳】 子育て支援対策基金事業費補助金(県補助率1/2) 5,208千円 音楽室利用料 238千円</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 児童館管理運営委託料 191,700千円 【その他財源の内訳】 子育て支援対策基金事業費補助金(県補助率1/2) 5,208千円 音楽室利用料 400千円</p>									
	受益者負担	有 音楽室利用料金 2時間以内 児童500円 大人1,000円									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	121,500	166,863	168,364	191,700	
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,578	1,578	1,578	1,578
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	123,078	168,441	169,942	193,278		
	対前年比	%		136.8	100.8	113.7		
財源	一般財源	千円	117,485	165,043	164,496	187,670		
	国・県支出金	千円	5,277	3,024	5,208	5,208		
	その他財源	千円	316	374	238	400		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	指定管理者導入児童館数(累計)	館	目標	7	-	-	-
			実績	7	7	7	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	大城児童館利用者数	人	目標	55,000	60,000	60,000	60,000
			実績	66,034	67,109	67,964	
小牧南児童館利用者数	人	目標	70,000	70,000	70,000	70,000	
		実績	78,954	87,612	99,655		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	目標の7児童館全てに指定管理者制度を導入できたため、各館の来館者の利便性が向上した。		
		事業実施における課題	指定管理者の運営により、サービスの質が落ちないようにする。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	児童館の運営を市の直営に戻すことにより、コストの増大及び利便性の低下を招くことになる。		
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	26年4月から小牧、北里児童館の休館日を年末年始のみとし、サービスの向上を図った。		
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	指定管理者制度を導入した結果、来館者数が増加したため。		
		27年度以降の改善案	関係調整会議やモニタリング等を通じて管理運営内容のチェックを行い、継続的にサービスの提供ができるようにする。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 引き続き指定管理者のモニタリングに努め、利用者アンケート結果を活かすなど利用者の満足度が高まる施設運営に努めること。